



Man to Man Boarding School

MMBS

英語留学+インターンシップ

英語留学と社会経験を求めて

仕事に活かせる英語力と環境を求めて

▶ 英語習得だけでない一歩先行くフィリピン留学

フィリピン留学が流行っている今日、英語の勉強が出来る学校は数多くあります。また、ボランティア活動や海外就職のサポートをしている学校もあります。MMBSもその内の1校ですが、2014年8月にその一歩先に行く、英語の勉強もしつつ、企業インターンも行えるプログラムを開講致しました。これから就職を考えている方が実際に英語を使って働くことを経験出来る貴重なコースです。

午前中はインターン＋午後は1:1授業

インターンだけでなく1:1授業もあるので、インターン中に分からなかった英語や気になった会話は学校に戻ってから、その日のうちに授業で復習することが出来るため、勉強と実践を同時に行えます。

▶ 安全な生活環境と海外でのインターンシップ

滞在先はもちろんMMBS内の学生寮のため、食事や日常生活の心配をすることなく安全に生活することが出来ますが、インターン先までは毎日各自で通勤するので、よりリアルに海外で働くという状況を経験することが出来ます。

ただし、インターン先で問題が起こった場合には、常駐している日本人スタッフが完全サポート。現地生活のアドバイスや異文化で働く難しさなども色々相談に乗ります。

自分の英語のスキルや仕事内容の不安、日本人が全くいない環境で仕事出来るか、海外で働きながら生活できるかなど、海外就職を視野に入れた最初の第一歩をMMBSがサポート致します。



インターンシップコースへ参加の流れ

A・B・Sコースに最低2週間参加(Gコースの場合は4週間)

- ・英会話に慣れる
- ・英文履歴書を作成する



スピーキング力のレベルチェック

接客業のため、インターミディエイト以上のスピーキング力がないとインターンシップコースには参加できません。その為、参加前にスピーキング力のレベルチェックを行います。

- ・アチーブメントテストを受ける(4週間に1回)
- ・ヘッドティーチャーのテストを受ける(数回)



レベルチェック合格

インターンシップコースに参加



レベルチェック不合格

再度、A・B・Sコースに2週間参加



インターンシップコースに参加(通勤費用は現地にて実費となります)

初日(月):オリエンテーション(インタビュー・施設内の説明ほか)、インターン先への通勤方法の確認等
インターンシップ期間(各部署で他のスタッフ同様に職業体験)

最終日(金):終了テスト、終了証の受け取り、終了式

インターンのオリエンテーションと終了式

▶ インターン初日（月曜日）

MMBSの講師、もしくはスタッフがインターン先に同行致します。
インターン先のスタッフからインターンに際してのレクチャーが行われます。

- ・ホテルで働く人としての心得
- ・接客に際する注意（お客様への挨拶の仕方）
- ・ホテル館内の案内説明とその部署の責任者の紹介
- ・客室への入退室の仕方
- ・ホテルの情報の勉強（冊子用いて各施設の名称や場所、宿泊費用など）
- ・履歴書を用いて面接
- ・通勤方法の確認



▶ インターン終了日（金曜日）

MMBSの講師、もしくはスタッフがインターン先に同行致します。
インターン先の責任者から呼ばれるまで通常業務

- ・最終チェックテスト（部屋の名前、責任者の名前、金額、部屋以外にホテルが持っている施設の名前、電話対応のロールプレイング）
- ・ホテル側から終了式（終了証授与）
- ・記念撮影



インターン先での仕事

▼ウェ이터・ウェイトレス業務



▼ベッドメイキング業務



▼客室スタッフ業務



▼ドアマン業務



▼キッチン業務



▼フロント業務

